



令和2年(2020年)第19週 2020年5月4日(月)~2020年5月10日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報



感染性胃腸炎には、「細菌」によるものと「ウイルス」によるものがあります。先々週から3週連続で感染性胃腸炎についてお知らせします。第3週はノロウイルス、アデノウイルス、ロタウイルス(1週目で紹介)などのウイルスの感染で起こるウイルス性胃腸炎についてです。

●感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)

◆どんな病気?

- ・症状……吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児では嘔吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、嘔吐、下痢(白色便)、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。
- ・潜伏期間…1~3日程度(病原体により異なる)
- ・感染経路…病原体が付着した手で口に触れることによる感染、吐物や便を介しての感染、または汚染された食品を食べることによる感染があります。
- ・流行期……ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは2~3月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。



◆かかったらどうすればいいの?

- ・特別な治療はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。
- ・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。特に高齢者では、吐物が気管に入り誤嚥性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。
- ・嘔吐の症状がおさまったら、少しずつ水分を補給して安静に努め、回復してきたら消化の良い食事をるようにしましょう。

◆予防法は?

- ・帰宅時や食事の前、トイレの後に、流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、次亜塩素酸ナトリウムや熱湯などでしっかり消毒しましょう。
- ・ロタウイルスにはワクチンがあり、令和2年(2020年)10月1日から定期接種になる予定です。

期 間		2020年 18週		2020年 19週	
		4/27~5/3		5/4~5/10 (最新)	
疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症		0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)		0	0.00	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		10	0.63	2	0.13
感染性胃腸炎		11	0.69	9	0.56
水痘(みずぼうそう)		1	0.06	2	0.13
手足口病		4	0.25	2	0.13
伝染性紅斑(りんご病)		1	0.06	0	0.00
突発性発しん		10	0.63	7	0.44
ヘルパンギーナ		0	0.00	1	0.06
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		1	0.20	5	1.00
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00